

## 事 業 評 價 書

補 助 事 業 名	白河布引山演習場関連公共用施設 (教育文化施設:熊倉小学校トイレ改修工事)整備事業					
補 助 事 業 者 名	西郷村長 高橋 廣志					
実 施 場 所	福島県西白河郡西郷村大字熊倉字折口原地内					
補助事業の成果の目標	家庭や公共施設で洋式トイレが普及している中、熊倉小学校トイレは和式となっており、和式トイレに不慣れな児童のストレスや健康面を配慮する必要がある。また、校舎が築26年経過しており、老朽化による配管からの臭気や水を流して清掃している湿式の床からの臭いがひどいため、洋式化に併せて床の乾式化とすることにより、児童のストレスを少しでも解消し、衛生面と健康面で強健な体を保持することにより学力の向上が期待できる。					
補 助 事 業 の 内 容	熊倉小学校(1階 男子4箇所 女子4箇所、2階 男子3箇所 女子3箇所)					
補助事業の始期及び終期	令和元年度					
事業費及び交付金額	令和元年度					計
	事業費	円 69,682,462	円	円	円	円 69,682,462
	交付金額	61,641,000				61,641,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	改修工事後に児童及び教職員から聞き取りやアンケート調査を行い、「とても良くなつた・良くなつた」と満足の意見が全体の9割以上を占めており、衛生面や学習環境の教育環境が大きく改善され目標は達成されたと評価する。 さらに事業完了後、事業内容を西郷村広報誌に掲載し、広く地域住民に周知を行つた。					
事業の改善措置及び今後の対応	洋式化、床のドライ化にしたことにより衛生面が良くなつたが、学校での適切な管理指導によりさらに衛生面の継続を図りたい。					
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					